

Proteomics in Enzymology

2 units (selection) 1st-year(1st semester), 2nd-year(1st semester), 3rd-year(1st semester)

Hiroshi Kido · PROFESSOR / COURSE OF MEDICINE FOR BIOLOGICAL RESPONSES, PROTEOMICS, Mihiro Yano · ASSOCIATE PROFESSOR / COURSE OF MEDICINE FOR BIOLOGICAL RESPONSES, PROTEOMICS

Target) 蛋白質と酵素の機能解析法を習得して、病気の原因や治療法の解明など医学応用できる実力を身につける。

Outline) 代表的酵素の一つとして、蛋白質分解酵素と分子シャペロン蛋白質を取り上げ、酵素機能の解析法と医学応用として、各種病態の解明、治療法への応用についての最新情報を学ぶ。酵素蛋白質の精製法、活性測定法、細胞内機能解析法などの講義を行う。

Notice) 講義と演習を行う。e-learning は行っていない。

Schedule)

	大項目	担当
1.	蛋白質・酵素機能の解析法 1	木戸 博
2.	蛋白質・酵素機能の解析法 2	”
3.	蛋白質・酵素機能の解析法 3	”
4.	蛋白質・酵素機能の解析法 4	”
5.	蛋白質・酵素機能の解析法 5	”
6.	蛋白質・酵素機能の解析法 6	”
7.	インフルエンザウイルス感染、インフルエンザ脳症と酵素 1	”
8.	インフルエンザウイルス感染、インフルエンザ脳症と酵素 2	”
9.	インフルエンザウイルス感染、インフルエンザ脳症と酵素 3	”
10.	インフルエンザウイルス感染、インフルエンザ脳症と酵素 4	”
11.	分子シャペロンとシャペロン病 1	矢野 仁康
12.	分子シャペロンとシャペロン病 2	”
13.	分子シャペロンとシャペロン病 3	”
14.	分子シャペロンとシャペロン病 4	”
15.	分子シャペロンとシャペロン病 5	”

Evaluation Criteria) 出席とレポート提出(出席は2/3以上をもって合格とする。)

Re-evaluation) なし

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217573>

Contact)

⇒ Kido (+81-88-633-7423, kido@ier.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: e-mail により時間調節を適宜おこないます。)

⇒ Yano (yano@ier.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: e-mail により時間調節を適宜おこないます。)